

広報

しずき

人あつたか まちいきいき
自然つやつや 伊豆市

IZU-PUBLIC-INFORMATION

出
会
い
橋

2010

8

平成22年8月1日発行
No.77

特

集

できていますか？

地震への備え

今月の表紙…6月30日(水)、知事広聴『平太さんと語ろう』が行われました。
川勝平太静岡県知事は、出会い橋や天城ドームなど市内を視察した後、伊豆市民文化ホ
ール(旧生きいきプラザ)で市民との意見交換を行いました。

地震への備え

できていますか？

いつ起きてもおかしくない東海地震。被害をどう防ぐか、被害が起きた時にどう行動するのか、それは一人ひとりにかかっています。



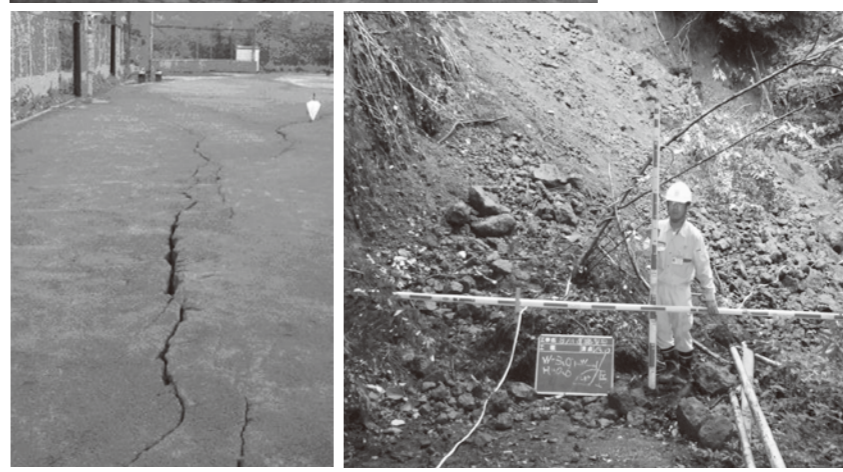
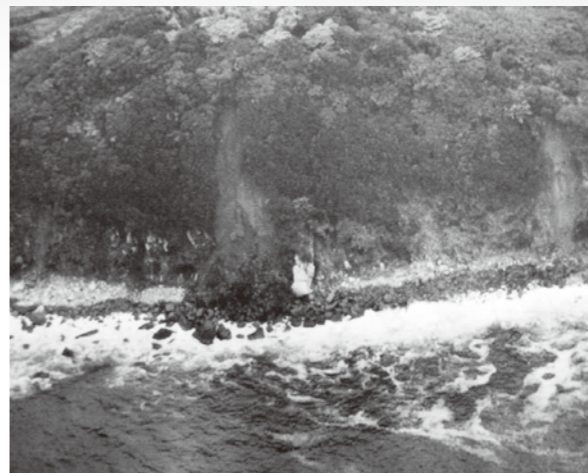
昨年8月の教訓

昨年8月11日、大きな揺れで目覚めた人も多いのではないのでしょうか。その時、あなたはどのような行動をとりましたか。

市内で最大震度6弱を記録した地震は、大雨も重なり、各地にその爪あとを残しました。

東海地震は、この地震の180倍のエネルギーをもった地震と言われています。皆さん、その時の備えはできていますか。

▲昨年8月の地震の被害写真
 (左) 小土肥海岸の崩落
 (右下) 土砂崩れによる市道通行止め
 (左下) 天城中学校グラウンドの地割れ



平成21年8月11日 市内の被害件数

区分	件数
人的被害 (負傷者・軽傷者)	2
住宅の被害 (一部損壊・浸水)	44
田畑の被害	86
公共施設など	9
道路 (落石・土砂崩れなど)	41
水道 (断水・管破損など)	8
ブロック塀・石垣	27

東海地震が起これたら...

静岡県では、市町別の東海地震被害想定を発表しています。私たちの住む地域にはどのような被害が想定されているかを知り、防災・減災対策に役立ててください。

東海地震第二次被害想定 (伊豆市内)

■人的被害
 死者45人、重傷者158人、中等傷者617人

○建物倒壊による死者26人、重傷者32人、中等傷者294人
 ○津波による死者3人、重傷者2人、中等傷者5人

○山・がけ崩れによる死者12人、重傷者19人、中等傷者43人
 ○その他(ブロック塀などの倒壊、屋外落下物、屋内器物の移動転倒など)の死者4人、重傷者105人、中等傷者275人

■建物被害

大破887棟、中破2625棟、一部損壊3329棟、床下浸水187棟

※地震予知なし、冬早朝5時に発生した場合を想定

なお、警戒宣言発令後に地震が発生した場合は、人的被害が、死者15人(33%減)、重傷者25人(85%減)、中等傷者117人(81%減)と想定されています。
 しかし、これは警戒宣言発令後に適切に行動した場合の数字です。自分の命を守るため、どのような行動をとれば良いか、訓練しておきましょう。

今、できることから始めましょう！

今すぐできる『7つの備え』

- 1. 自助、共助**
 災害被害を少なくするには、自分の命は自分で守る『自助』、地域や身近な人同士で助け合う『共助』が大きな力となります。平時から、『自分ができること』『家族でできること』『近所と力を合わせてできること』について考えておくことが大切です。
- 2. 地域の危険を知る**
 地域の安全を知るためには、地域内の危険箇所や自然災害が発生した場合の被害想定のほか、避難・救護

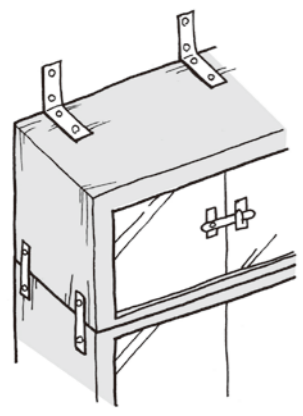
場所などを確認してください。家族や近所の人と危険な場所や防災施設を見学する『ぼうさいまちな歩き』もしてみましよう。

3. 地震に強い家

昭和56年に住宅の耐震基準が大きく変わりました。それ以前に建てられている場合は、耐震診断を受け、必要に応じて補強しましょう。
 ※TOUKAI-O事業をご利用ください。

4. 家具の固定

大きな家具や電器製品の下敷きにならないよう、できる限り固定しましょう。ガラスや食器などが飛散しないための対策も必要です。特に寝室の安全や複数の逃げ道を確認しておきましょう。生き残るため、死なないための備えが大切です。



5. 日ごろからの備え

外出時に常に身につけておきたいもの、家庭や事務所に常備しておきたいものなど、非常時の備えはその人の事情や家族構成により異なります。防災関連の情報を日ごろから入手し検討しましょう。

6. 家族で防災会議

災害は、家族がそろっている時に発生するとは限りません。安否の確認方法や避難場所を確認するために、家族で防災会議をしましょう。
 安否の確認には、災害伝言ダイヤル171、携帯電話の災害伝言板サービス、ウェブ171災害用ブロードバンド伝言板があります。



7. 地域とのつながり

大規模災害時の救助や避難には、日ごろの近所付き合いが力を発揮します。お年寄りや障害のある方など、災害に弱い方々への心配りも大切です。地域の防災訓練に参加し、安否確認や救助・救護、炊き出し、避難訓練などを体験しましょう。

日本一の始発駅！ アイデア待ってます。

『地域の人から世界に誇れる始発駅』をテーマに修善寺駅と周辺広場のデザインアイデアを募集します。一般の方から児童・生徒の皆さままで年齢・資格は問いません。思い思いのアイデアをイメージ画にしてご応募ください。

募集要項

■応募規定

- (1) 内容 修善寺駅周辺整備事業に係る駅舎と駅前広場のデザインアイデアおよびイメージ画の募集
- (2) 対象範囲 駅舎、駅前広場、駅北広場
- (3) 応募資格 国内在住の個人・グループ・企業。未来を担う小学生、中学生、高校生および大学生の応募を期待しています。
- (4) 応募期間 平成22年7月20日(火)～平成22年9月6日(月)
- (5) 提出物 応募用紙(所定のA4応募用紙に住所、氏名、年齢、連絡先、応募作品のコンセプト・説明などを記載)イメージ画(描画材料は自由 B4横257mm×364mmまたは八つ切り271mm×391mm 裏面に住所、氏名を明記)

■審査

- (1) 審査方法 応募いただいたデザインアイデアとイメージ画を対象に審査を行い、入賞作品を決定します。
- (2) 審査委員 審査委員長 伊豆市長
審査委員 審査委員会を設置し、厳正なる審査を行います
- (3) 入賞 ・最優秀賞1点…(賞状、賞金3万円、副賞:名前などを刻む権利)
・優秀賞 3点…(賞状、賞金1万円)
・特別賞(小中学生の部)…2点(賞状、図書券1万円)など

■発表

平成22年9月下旬
市ホームページなどにて発表します。最終審査に残った作品は、市内施設において公開を予定しています。

■提出、問合せ先

修善寺駅周辺デザインアイデアコンテスト事務局
(建設部土地対策課)
〒410-2592 八幡500-1
電話(83)5206 FAX(83)2484

注)修善寺駅周辺整備事業においては、入賞作品そのものではなく、アイデアやコンセプト(発想・観点)を反映していきます。



修善寺

駅周辺デザインアイデアコンテスト

応募期間：平成22年7月20日(火)～平成22年9月6日(月)

修善寺駅周辺整備事業に関する情報は伊豆市HPから！

▶▶▶ <http://www.city.izu.shizuoka.jp/>

応募用紙
見本

主催：伊豆市 / 協力：修善寺駅周辺整備計画利用者検討委員会
後援：伊豆箱根鉄道株式会社、伊豆市教育委員会、伊豆市観光協会、修善寺温泉旅館協同組合、天城湖ヶ島温泉旅館組合、土肥温泉旅館協同組合、中伊豆宿泊組合、伊豆市商工会、伊豆箱根バス株式会社、株式会社中伊豆東海バス

応募用紙は伊豆市HPからダウンロードできます。

www.city.izu.shizuoka.jp/

特集

できていますか？地震への備え

8/29
(日)

伊豆市総合防災訓練を行います

自分の命は自分で守る、自分の地域はみんなでする。



8月29日(日)、東海地震観測情報の発表から発災初期の応急対策までの地震防災訓練を行います。各地区の自主防災組織での訓練に参加してください。
地震が起きたらどんなことが起きるのかイメージしてみましょ。個人では対応できないことも見えてきます。家族、隣近所、自主防災会…と対策の輪を広げることが大切です。

訓練日程

問合せ／総務課防災スタッフ ☎(72)9867

6時50分 東海地震注意情報

気象庁は、東海地域の地震観測データなどに異常を発見したため『東海地震注意情報』を発表した。

8時30分 警戒宣言発令

気象庁長官から地震予知の情報を受けた内閣総理大臣は、その情報を閣議にはかり、東海地震に関する『警戒宣言』を発令した。
※同報無線(サイレン吹鳴)、防災フリーメールでお知らせ

9時30分 地震発生

駿河湾から遠州灘を震源域とするマグニチュード8の地震が発生し、市内では震度6弱以上の揺れを観測。各地で家屋の倒壊、山崩れ、がけ崩れなどの被害が発生し、電気・ガス・水道などの生活関連施設にも被害が発生した。
※同報無線(サイレン吹鳴)、防災フリーメールでお知らせ

地震発生！その時、あなたは？！～地震発生時の行動パターン～

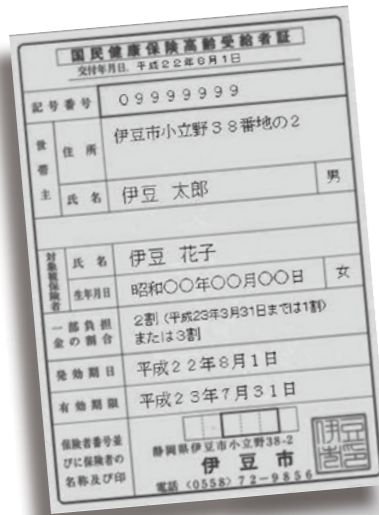
- | | | | |
|--|--|---|---|
| <p>① 地震発生！</p> <ul style="list-style-type: none"> ○落ち着いて自分の身を守る ○火の始末はすばやく ○ドアや窓を開けて脱出口を確保する | <p>② 1～2分</p> <ul style="list-style-type: none"> ○津波、山・がけ崩れの危険が予想される地域はすぐ避難 ○火元を確認 ○家族の安全を確認 ○靴をはく ○非常持出し品の確認 | <p>③ 3分</p> <ul style="list-style-type: none"> ○近所の出火を確認 ○みんな無事か確認 ○災害時要援護者がいる世帯は積極的に声をかけ安否を確認 ○余震に注意 | <p>④ 5分</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ラジオで情報を確認 ○電話はなるべく使わない ○家屋倒壊などの恐れがあれば避難する ○ブロック塀、ガラス、がれきに注意 |
| <p>⑤ 5～10分</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子どもを迎えに行く ○ガス栓を閉め、ブレーカーを切る ○行き先メモを玄関に ○ブロック塀の倒壊、自販機の転倒、看板の落下などに注意 | <p>⑥ 10分～数時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ○みんなで協力して消火・救出活動 ○消火・救出が困難な現場は消防署などへ通報 ○簡単な手当ては自分で行う | <p>⑦ ～3日</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活必需品は備蓄でまかなう ○災害情報、被害情報の収集(市の同報無線に注意) ○壊れた家に入らない ○引き続き余震に注意 | <p>⑧ 避難生活になったら</p> <ul style="list-style-type: none"> 避難生活3か条 ○自主防災組織を中心に行動を ○集団生活のルールを守る ○助け合いの心を忘れない |

8月1日
から

国民健康保険高齢受給者証 後期高齢者被保険者証が新しくなります

70歳から74歳の国民健康保険加入者 国民健康保険高齢受給者証

藤色の受給者証の有効期限は、7月31日までです。8月1日からは、ご自宅に届いたうぐいす色の受給者証を使用してください。



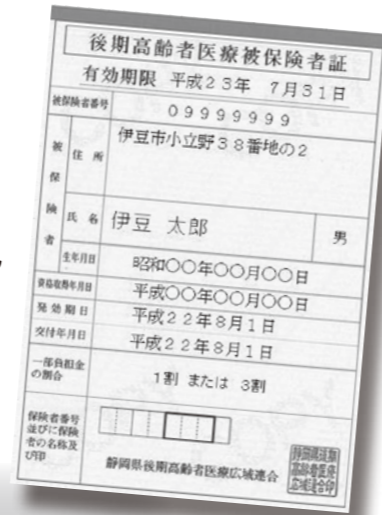
藤色
うぐいす色

古い受給者証・保険者証は…

有効期限の過ぎた受給者証や保険者証は、無効となり使用できません。細かく裁断するなどして、個人情報が出ないように、十分注意して処分してください。

後期高齢者医療制度加入者（75歳以上の方） 後期高齢者被保険者証

緑色の受給者証の有効期限は、7月31日までです。8月1日からは、ご自宅に届いたオレンジ色の保険者証を使用してください。



緑色
オレンジ色

平成22・23年度の 後期高齢者医療保険料率が改定されます

後期高齢者医療保険料率は、医療費や現役世代との人数のバランスなどを考慮し、2年に1度改定されます。平成22・23年度の保険料率は以下のとおりです。

	20・21年度	22・23年度	上昇額（率）
均等割額	36,000円	36,400円	400円
所得割率	6.84%	7.11%	0.27%
1人当たり保険料（平均）	59,100円	59,571円	471円

今年度は午後も行います



がんは早期に見つけることがとても大切です。自分の体を守るため、年に一度の検診を受けましょう。

■ 消化器（胃がん・大腸がん） 検診
■ 胸部（結核・肺がん） 検診

受診票を持って、 検診会場に行きましよう！



昨年度までは午前中のみの検診でしたが、今年度は午後にも大腸がん検診と胸部検診を数カ所の地区公民館で受けることができます。
胸部レントゲン検査は、食事時間に関わらず検査を受けることができます。大腸がん検査は、事前に便検体を採取し、当日は検体の提出のみとなります。
昨春秋に行った検診希望アンケートで受診を希望した方や、すでに電話で申し込みをした方には、8月中旬ごろに受診票と実施会場などを掲載した案内をお送りします。
※16ページの健康だよりで、消化器検診と胸部検診について、詳しく紹介しています。

検診の概要

検診項目	検査方法	対象者	自己負担金	実施時間
胃がん検診	バリウム検査	35歳以上の方	1,000円	午前のみ
大腸がん検診	便潜血反応検査（2日法）	40歳以上の方	500円	午前・午後
胸部検診	胸部レントゲン検査	40歳以上の方	200円	午前・午後

父子家庭のお父さんへ

8月1日から児童扶養手当の対象となります

児童扶養手当法が改正され、8月1日から父子家庭の父にも児童扶養手当が支給されます。

◆児童扶養手当とは

父母の離婚などで、父または母と生計を共にしていない子どもが養育される家庭（ひとり親家庭）の生活の安定と自立の促進に寄与し、子ども福祉の増進を図ることを目的として、支給される手当です。

いる子ども、母が一年以上拘禁されている子ども、母が婚姻にやらないで懐胎した子ども

◆手当額（月額）は

受給資格者（ひとり親家庭の父や母など）が監護・養育する子どもの数や受給資格者の所得などにより決められます。

○児童1人の場合

全部支給 4万7千720円
一部支給 4万1千710円
9千850円

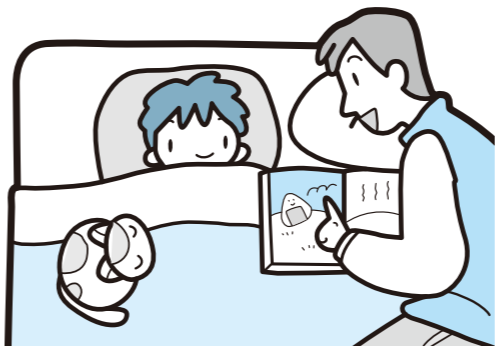
○児童2人以上の加算額

2人目 5千円
3人目以降1人につき 3千円

◆申請は

11月30日（火）までにこども課へ申請してください。

◆いつから支給される？
○平成22年7月31日までに支給要件に該当している方
：8月分から支給されます。
○平成22年8月1日以降、11月30日までに支給要件に該当した方
：要件に該当した日の翌月分から支給されます。
※8月～11月分が支給されるのは12月です。



毎年8月は
児童扶養手当
現況届の提出を
お忘れなく！

児童扶養手当を受給されている母子家庭や養育者の方には、毎年8月に現況届を提出していただきます。

現況届は、手当の全部が停止されている方も対象になりますので、必ず期日までに提出してください。

現況届の用紙は、対象世帯に郵送します。

◆受付期日

8月2日（月）～8月31日（火）

◆受付場所

こども課または各支所

定時支払いのお知らせ

児童扶養手当8月定時払（4月～7月分）は、8月11日（水）に指定の口座に振込みます。

平成22年10月1日

国勢調査を実施します

平成22年の国勢調査では、できるだけ回答しやすい調査とするため、新たな調査の方式を導入します。

新たな調査方式

①封入提出方式の全面導入

個人情報保護意識の高まりに対応するため、すべての世帯において、調査票を『調査書類収納封筒』に入れて、封をして提出していただくことになりました。

調査員は開封することなく市役所に提出しますので、調査員が記入内容を見ることはありません。

②郵送提出方式の導入

調査員と会う時間の都合がつかない場合や、調査員に手渡したくないという場合には、調査票を郵送でも提出できることになりました。

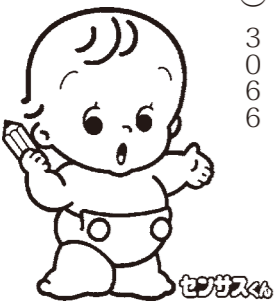
すべての世帯に郵送提出用封筒（料金受取人払い）を配布します。

ので、希望される方は、この封筒により郵送で提出することができます。

記入漏れ・記入誤りは市役所で確認

調査票の記入漏れや記入誤りについては、市役所で確認します。記入していただいた内容は厳重に保護しますので、漏れなくご回答をお願いします。

担当 / 国勢調査伊豆市実施本部事務局（企画財政課内）
☎（74）3066



地デジの準備はお済みですか？

地上アナログ放送は2011年7月までに終了しました。地デジ対策を早めにお願います。

地デジを見るには

テレビの画面右上に『アナログ』と出ていませんか？その場合、放送は2011年7月までに終了し、番組が見られなくなってしまう。

地デジ対応テレビにするか、今あるテレビに地デジ対応チューナーを追加するなどの地デジ対策をお願いします。

地デジに関する相談は

地デジでお悩みの方、お困りの方は、まず『デジサポート静岡』へご相談ください。
☎054(333)5700
（平日9時～21時、土・日・祝日9時～18時）

アナログ放送終了に向けたテレビ画面の変化





▲長野地区の棚田や滑沢渓谷などで撮影しました

撮影技術と 美しい風景を伝える

伊豆市の大自然を舞台に撮影会

7月2日（金）～4日（日）にかけて、伊豆市を舞台にした撮影会が行われました。

隔月刊誌『風景写真』の企画によるこの撮影会では、『伊豆市を彩る写真コンテスト』の審査員長である写真家の山口高志先生が講師を務めました。参加者は首都圏を中心に19人。「こんなに山が深いとは知らなかった。紅葉を見にまた来たい」などの感想をいただきました。



▲地域のボランティアの方が食事づくりを支援

共同生活で 親の苦労を実感

狩野フレンズ 通学合宿

6月10日（木）から13日（日）にかけて、少年野球チーム狩野フレンズが、青羽根区活性化センターで3泊4日の通学合宿を行いました。

小学生たちは、食事の準備や皿洗い、ぞうきん作りとそれを使った掃除などを体験。最終日の閉校式では、「食べ物のありがたみや親の苦労がわかった」「みんなで協力することが大切だと感じた」などの感想が発表されました。

加藤景廉の 歴史をたどり散策

伊豆半島花&てくもぐウォーク

7月10日（土）、『伊豆半島花&てくもぐウォーク』が行われました。予約を大幅に上回る471人が参加し、散策を楽しみました。

当日は牧之郷地区（峯町内会）の26人の皆さんにボランティアとしてご協力をいただき、お団子や冷たい夏野菜、冷茶などで参加者をもてなしました。心のこもったおもてなしは、参加者からも好評でした。



▲日切地蔵尊では、お団子と冷茶でおもてなし

地層から 伊豆の魅力を再発見

伊豆総合高校 地学講座

6月26日（土）、伊豆総合高校でジオパーク関連事業『第2回地学講座』が行われました。

第1回の講座では、船原スコリア丘、鉢窪山、浄蓮の滝を見学。今回は熊坂の採石場、鉢ノ山、河津七滝などを見て回りました。

参加した生徒16人は、溶岩が冷え固まってできた『柱状節理』などを普段とは違った視点で観察し、興味深そうに説明を聞きました。



▲生徒たちは見事な柱状節理をスケッチしたりしました
写真提供:静岡県立伊豆総合高校



▲市長から後期総合計画案を諮問される遠藤会長

まちづくりの 方向性について議論

第1回総合計画審議会

7月15日（木）、まちづくりの指針となる『第1次伊豆市総合計画後期基本計画』の策定に向けた第1回総合計画審議会が開催され、委嘱状の交付や計画案の諮問が行われました。

後期基本計画は、平成23年から27年までの計画期間とする行政すべての分野の方向性を示す計画です。今後、審議会が計画案が審議され、11月に市長への答申を行う予定です。



▲マイナス196℃液体窒素の世界は驚きの連続!

不思議な 科学の世界を体験

リフレッシュ理科教室

6月30日（木）から7月2日（金）にかけて、天城地区の小・中学校で、遠隔地支援型『リフレッシュ理科教室』が開催されました。

理科に興味を持ってもらうことを目的とするこの教室は、応用物理学会東海支部が実施。子どもたちは、普段の理科の授業では見ることができない液体窒素を使った実験や、自分で作った道具で不思議な科学の力を体験しました。

報告

し尿処理施設の区長会視察研修



▲西豆衛生プラントで施設の説明を受ける参加者の皆さん

現在、市で運営している『清掃センター』と『土肥衛生プラント』は、老朽化が著しいため、大変懸念されています。今後、安全で効率的な、し尿処理を継続していくためには、新たな『し尿処理施設』を早急に整備する必要があります。

そのため、区長30人が以下の2つの施設の視察研修を6月22日(火)に行いました。

今後も最新のごみ焼却施設やし尿処理施設への理解・関心を深めていただくための研修を予定しています。

◎西豆衛生プラント(松崎町・西伊豆町)

- ◆所在地：松崎町
- ◆落成：平成19年
- ◆1日の処理能力：44kℓ
- ◆処理方法：浄化槽汚泥対応型分離、高負荷脱窒素処理方式+高度処理
- ◆汚泥処理方法：両町でそれぞれ埋め立て処分、町外搬出(焼却後、埋め立て)



▲西豆衛生プラント

◎伊豆市清掃センターし尿処理施設

- ◆処理対象地区：修善寺・天城湯ヶ島・中伊豆地区
 - ◆落成：昭和40年
 - ◆1日の処理能力：36kℓ
 - ◆処理方法：嫌気性消化、重力沈殿処理、活性汚泥法処理
 - ◆汚泥処理方法：乾燥後、農地へ還元
- ※土肥地区を除いた地区のし尿、浄化槽汚泥を処理し、乾燥後肥料として市民の皆さんに配布しています。



▲伊豆市清掃センターし尿処理施設

研修に参加された区長全員にアンケートに協力していただきました。その結果、「施設内外の臭いは気にならなかった」という回答が多数を占めました。また、今回の研修前後でこのような施設に対するイメージが良い方へ変わったという回答を26人の方からいただきました。

そのほか、新施設建設については、『市民の納得を得ること』『建設・維持管理コストの軽減』など今後に向けての貴重なご意見を多数いただきました。

ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

学校再編成は今!

中伊豆地区

夢をひとつに

中伊豆小学校開校に向けて

「継続審査」となっていた「市立学校設置条例を一部改正する条例」が、市議会6月定例会で可決されました。これにより、中伊豆地区の3つの小学校(大見、八岳、大東)を再編した「中伊豆小学校」が来年4月1日に開校することが正式に決定しました。

再編準備委員会では、校章・校歌の募集、PTA組織づくり、教育課程の編成などを3部会(地域サポート部会、保護者サポート部会、学校運営部会)で進めています。

6月29日(火)、大見小学校で3校合同授業参観会を開催

合同参観会は、新しい学校で一緒に学ぶ子どもたちの交流、保護者の不安解消や施設案内を目的に開催されました。

参観授業は、1学年2学級で実施されました。授業前には、自己紹介の交流タイムがあり、音楽、国語、算数、道徳の授業を行いました。子どもたちからは、「はじめは緊張したけど、すぐに慣れたよ」「隣の席の子とお話したよ」「いつもより大勢で勉強したので、いろいろな意見が出ておもしろかった」などの



▲3校合同授業参観会
授業交流や校舎見学を行いました

声がかれました。参観した保護者からは、「子どもたちは、溶け込むのが早いですね」「歌声に迫力がありました」などの声がかれました。

2学期には、学年ごとの交流が計画されています。

参観後、市教育委員会から学校再編成の経過説明があり、学校施設の整備改修計画、バス待合所、バス停の拡幅計画、バス路線・運行など今後の計画が話されました。

説明会終了後には、学校施設の案内があり、多くの保護者が見学しました。

中伊豆地区

中伊豆小学校校章図案を募集します

校章図案募集要項

校章制作にあたり、6月末までに中伊豆地区の小中学校児童生徒を対象としたアンケート調査を行いました。

その結果、子どもたちとしては「自然豊かな学校」という願いを込めた校章とし、「アジサイ」「3つの山(遠笠山・方次郎方三郎)」「ワサビ」「ヤマセミ」のいずれかをモチーフにして図案を制作して欲しいということになりました。

これらをもとに、皆さんからの図案の応募をお願いします。

■応募方法
○応募は1人につき1枚でお願いします。用紙に必要事項を記入のうえ、各施設の事務取扱時間内に回収箱に投函するか、教育委員会に郵送してください。

○応募用紙、回収箱設置場所
伊豆市役所(修善寺本庁・土肥支所・中伊豆支所・天城支所)
※用紙は市ホームページからダウンロードしてください。

■募集期間
8月2日(月)～8月31日(火)

■募集対象
市内在住・在勤の方



▲本庁・各支所に置かれる回収箱
皆さんからの応募をお待ちしています

■校章図案選定の視点
○子どもたちの願いである「自然豊かな学校」を込めた図案
「アジサイ」「3つの山(遠笠山・方次郎方三郎)」「ワサビ」「ヤマセミ」のいずれかをモチーフにした図案

○色は、用紙の地色を含め4色(色には白と黒を含む)以内でお願いします。濃淡で表したものは不可とします。

【郵送先】
〒410-12592
伊豆市八幡500-1
伊豆市教育委員会学校教育課
校章担当あて

めざせ！ 悪質 商法被害 0のまち

未公開株商法 に気をつけて！

上場していない株式（未公開株）を、「近々上場予定である、その際には株価が急上昇する」などと言い、高額で株式を売り付ける商法が発生しています。

勧誘を信じて購入したものの、一向に上場する気配がなく、そのうちに株を売った事業者と連絡が取れなくなるなどが典型的な被害例です。

そもそも、株式取引を営業として行うためには、証券会社登録が必要です。未公開株については、いわゆるグリーンシート銘柄以外の取引は日本証券業協会が自主規制しています。このような商法の多くは、無登録業者が取引を行っています。取り扱う株式も上記銘柄以外の場合がほとんどであり、極めて違法性が高いものです。

勧誘を受けた際には、慎重な対応をお願いします。もし被害に遭った場合は市役所などに早期に相談してください。

司法書士 山田 茂樹



●ドロボーが狙っています！

6月に入り、県の東部地区で空き巣や事務所荒らしなどの侵入盗の被害が多発しています。夏の暑さで、外出時や、就寝時もつい窓を開けたままでは、ドロボーには格好の侵入口になってしまいます。暑くても窓の鍵はしっかりかけて、被害防止に努めてください。

◆被害状況

*大仁署管内…6件

6月11日から12日にかけて、伊豆の国市内の飲食店で閉店後ドアを壊し侵入され、現金を盗まれた。

*三島署管内…5件

6月11日、三島市梅名の一般住宅で窓ガラスを割り侵入され、現金を盗まれた。

*沼津署管内…5件

6月12日から5日間に市内の集合住宅で窓ガラスを割り侵入され、現金を盗まれた。**侵入盗の約7割がガラスを割って入ってきます。**

◆侵入盗被害防止

- ①外出時や就寝時は必ず鍵をかける
- ②破壊に強い防犯合わせガラスにする
- ③通常のガラスや網入りなどを使用する場合は防犯フィルムを貼って強化する
- ④台所・浴室・トイレの窓には『面格子』を取り付ける

●大仁署管内で不審者事案発生

6月下旬、伊豆市・伊豆の国市内で通勤・帰宅途中の女性の後をつけ、スカートをめくる不審者が現れました。これからの季節、夏まつりなど夜遅くまで外出する機会が多くなります。自分の身は自分で守るよう防犯対策をしてください。

◆帰宅時の防犯対策

- ①人通りが多く、明るい道を使う
- ②深夜の帰宅は、なるべく一人歩きを避ける
- ③歩きながらの携帯電話は、周囲の危険に気づくのが遅れるので注意する

◆エスピー君安心メールを活用してください

静岡県警では、声かけなどの不審者情報や身近な犯罪発生情報などを電子メールで配信するサービスを行っています。登録方法など詳しくは、県警ホームページをご覧ください。右記のQRコードからも登録できます。



▲携帯登録用QRコード

犯罪に関する情報・届出・相談は…
【問合せ】大仁警察署 ☎ (76)0110



修善寺南小学校

《学校教育目標》

○たくましく学び合う子

《重点目標》

○元気で 仲良く 根気よく

○地域で生きる・地域が活躍する
魅力ある学校づくり

本校は、昨年度より、文部科学省からコミュニティ・スクール推進事業研究の指定を受け、地域と共に学校づくりに取り組んでいます。

コミュニティ・スクール推進委員会（地域、保護者、学校職員、教育委員会の代表者で組織）では、月に一回程度の会合をもち、学校のさまざまな教育活動に対し、助言や提言を行っています。

また、学校を支援するボランティア団体「南っ子サポーター」では、登下校時の児童の見守りや、授業における学習支援を行っています。

研究の指定を受けてから、地域の方が来校する回数が増え、増えました。日常の学校生活に



▲南っ子サポーター草取り隊の活動



▲地域の赤ペン先生

地域の方が自然に溶け込み、児童との触れ合いを楽しんでいる姿は、まさに「コミュニティ・スクール」の良さであると実感しています。

これからも地域と学校の接点を多くし、地域に開かれた信頼される学校を目指していきます。

◆「南っ子サポーター」募集中

【問合せ】修善寺南小学校
☎ (72)0149

土肥小学校

《学校教育目標》

○豊かな心をもち高め合うなかま

《重点目標》

○生活の基本をみがく
○学びの基本をみがく

○新生土肥小学校誕生

3月に、土肥小学校、土肥南小学校は閉校し、それぞれの学校の歴史を閉じました。そして4月、両校の子どもたちは「新生土肥小学校」の新たな歴史作りの主役として、スタート台に立ちました。特別支援学級を含む7学級、全校児童158人、教職員18人での出発です。

○大勢の仲間の中で育つ

4月から6年生を中心にさまざまな行事を行っています。春の遠足では、縦割り班で貝を捕り、みそ汁を作って食べました。今までは1人何役もこなしていた作業ですが、貝捕りや火起こしなどの作業を下級生と分担して行いました。授業では「しっかり聴く・は



▲新生土肥小学校が誕生した開校式



▲春の遠足…おいしいみそ汁できるかな

つきり話す」ことを全校のめあてに取り組んでいます。子どもたちは、仲間が増えたことでのいろいろな意見が出され、考えが深まることを実感しています。このように、クラスの子どもの人数が増えるメリットは大きいです。大勢の仲間があつてこそ、お互いに刺激し合い、磨き合い、育っていくものだと考えています。今後さまざまな教育活動を通し、仲間が増えた利点を、さらに伸ばしたいと思います。

～秋の狩野川・萬城の滝などを見にサイクリングに出かけませんか～
狩野川100kmサイクリング 参加者募集

とき／10月2日(土)・3日(日) 7時～17時(雨天決行)
 ところ／伊豆の国市大仁狩野川河川敷特設会場(中島運動公園)
 ※スタート地点、ゴール地点とも上記会場になります。
 コース／3コース(50・100kmコースは3日に行われます。)
 ○160km(アップダウンの多い健脚向きのコース)
 ○100km(市内の見どころを取り入れた風光明媚なコース)
 ○50km(狩野川下流部を中心としたファミリー向けのコース)
参加資格／安全にマナー良くサイクリングができる、健康な方
 ※ヘルメットを着用してください。
 ○160kmコース…高校生以上
 ○100kmコース…中学生以上
 ○50kmコース…小学生以上
 ※小学生は、保護者同伴
料金／160kmコース…6,000円
 100km・50kmコース…大人(高校生以上)4,000円
 小・中学生…2,000円
 ※いずれも軽食を用意します。
受付開始／7月1日(木) 定員(600人)になりしだい、募集を締め切ります。
問合せ／伊豆の国市観光協会 ☎055(948)0304
 サイクルメッカ伊豆推進協議会事務局(伊豆市観光商工課内) ☎(72)9911
申込み／スポーツエントリー <http://www.sportsentry.ne.jp/top.php>



試してクッキング

伊豆市健康づくり食生活推進協議会の皆さん(6月30日 知事広聴にて)

朝ごはんは野菜を食べよう!

じゃがいもサラダ

メニュー提供: 伊豆市健康づくり食生活推進協議会

材 料

- ◇ジャガイモ・・・中2個
- ◇キュウリ・・・1本
- ◇紫タマネギ・・・1/2個
- ◇ミニトマト・・・12個
- ◇ドレッシング【A】
 - ◇プレーンヨーグルト…大さじ4
 - ◇レモン汁・・・大さじ2
 - ◇塩・・・小さじ1/2
 - ◇コショウ・・・少々
 - ◇パセリ・・・適宜
 - ◇ケチャップ・・・大さじ2

作 り 方

- ①ジャガイモはせん切りにし、水にさらして熱湯でさっとゆでる。キュウリは板ずりし、洗い流してからせん切り、紫タマネギは薄切り、ミニトマトは半分切る。パセリはドレッシング用に半分みじん切りにし、残り半分は付け合わせ用とする。
- ②【A】(ドレッシング)を混ぜ合わせ、ジャガイモ、キュウリ、紫タマネギを加える。
- ③器に盛り、切ったトマトとパセリをのせる。

Point!

ジャガイモをゆでるときは、イモが透き通るくらいあげましょう。
 ドレッシングは食べる直前にあえないと、野菜から水分が出て、味がぼやけます。

食育

食品表示の活用・見方 ～アレルギー表示～

アレルギーを起こしやすい物質(原材料)は、加工食品に表示する必要があります。
 ◎表示義務あり: 卵、乳、小麦、そば、落花生、えび、かに
 ◎表示義務なし(任意): あわび、いか、いくら、オレンジ、キウイフルーツ、牛肉、くるみ、サケ、サバ、ゼラチン、大豆、鶏肉、バナナ、豚肉、まつたけ、もも、山芋、リンゴ

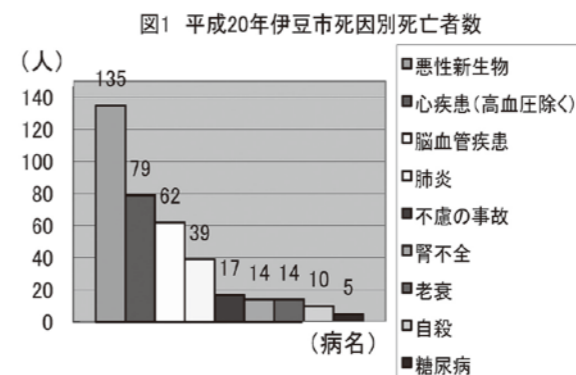
健康だより

今月は、検診のお話です。早いうちに病気を見つけ、治療に結びつけるのが、検診の目的です。
 検診は安心の第一歩です。受診票を持って、検診会場へ行きましょう!

●保健師 日吉 清美 【問合せ】健康増進課健康増進スタッフ ☎(72)9861

今月のテーマ

検診は安心の第一歩!

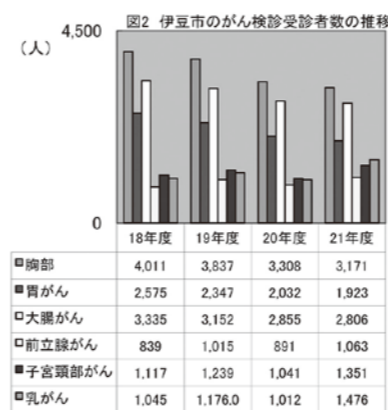


参考資料: 平成20年静岡県人口動態

伊豆市では、『がん』による死亡が第1位

市の平成20年死因別死亡者数(図1参照)の第1位は、『悪性新生物(がん)』でした。
 がんの中で最も多かったのは、胃です。次に、気管・気管支・肺・肝・胆の順ですが、あまり大差はみられません。昨年(2019年)に比べ、肺は微増、胃・乳房・子宮・前立腺は増加していることがわかりました。

呼吸をつかさどる『肺』
 見逃せないのが『肺炎』です。75歳以上が90%を占めていました。熱が出ない『肺炎』は、つい発見が遅れがちです。症状が重くならないと

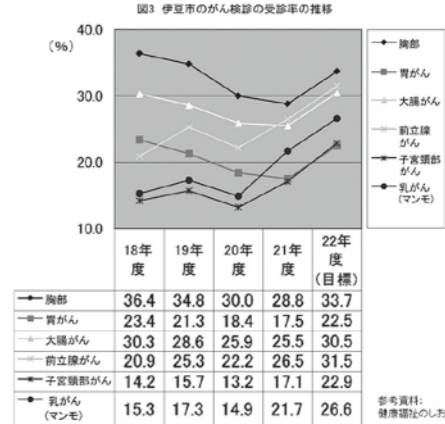


検診のうち『胸部(結核・肺がん)・胃がん・大腸がん』は年々受診者が減少しています。一方、『前立腺がん』や女性特有のがんである『子宮頸部がん・乳がん』は増加しています。(図2参照)「他人事ではない」「検診を受けなければ」という意識、関心を持つことはとても大切なことです。

予後良好にするためには、早期発見・早期治療が重要

気がつかないこともあり、命を脅かす病気のひとつです。また、忘れてならないのが『結核』です。結核は、『昔の病気』ではありません。今もなお、存在しています。知らず知らずのうち感染が広がっていく、これが結核の怖さです。

胸部(結核・肺がん) 検診受診率の向上に向けて



胸部検診の受診率(図3参照)は、平成18年度以降40%未満と低く、県の平均受診率を下回っています。

○検診回数を増やしました。
 ○数ヶ所の地区公民館を検診車でまわります。
 ○地区の保健委員の皆さんによるポスター掲示活動など、積極的な受診を呼びかけています。
 検診の申し込みは、まだ間に合います。ぜひ、健康増進課までご連絡ください。受診票・案内文などを送ります。
 今年度は、昨年度より受診者が増加することを目標にしています。がんの早期発見・早期治療のためには、がん検診が有効です。ぜひ、忘れずに受診してください。

みんなのひろば

●うちのちびちゃん 出場者募集!
詳しくは、総務部まるごと室まで
☎(72)1187 info@city.izu.shizuoka.jp

うちのちびちゃん



ゆき 田中 悠貴ちゃん

●平成17年5月生まれ
●父・靖さん 母・千法さん(熊坂)
いつも元気で明るい女の子。このごろ食べ物
は好き嫌がなく食べられるようになりました。
幼稚園の年中さんになってお姉さんらしくな
ったね!もう少しお友だちにやさしくできるとい
いですね。



さらかの 立山 桜涼ちゃん・楓乃ちゃん

●平成16年5月・平成22年1月生まれ
●父・貴啓さん 母・ちかさん(小下田)
踊りが大好きでいつも家族を楽しませてくれ
る桜涼ちゃん。いつもニコニコよく笑う楓乃ち
ゃん。
これからも、姉妹仲良く元気で育ててね!

集え!あすりと



わたしたち、修善寺剣道教室は、毎週火曜日
と土曜日に練習しています。
土曜日の練習には『かかりげいこ』がありま
す。たくさんの中학생や高校生、先生方にか
かっていくのは、とても大変ですが、みんな大
きな声を出してがんばっています。
月例試合のときは、みんなライバルになりま
すが、学年、男女、学校など関係なく、みんな
仲良しです。今年は、みんなで一丸となり色々
な大会で、良い成績を残せるよう頑張りたいで
す。

修善寺剣道教室
森 萌衣羽(狩野小6年)

団体紹介

きり絵クラブ

きり絵から人生相談まで
みんなで楽しく活動してます!

きり絵クラブは、毎月1回第3木曜日に講師の先生と
ともに10人で活動しています。

クラブの大きな目標の一つは、文化祭に出品すること
です。テーマはありません。先生のアドバイスをいた
だきながら、自由に製作します。大きな作品、小さな作品、
写真、写生、有名作家の模写など、いろいろな物を利用
し、きり絵の下絵を考え製作します。

カッターナイフを持ち、みんなできり絵の構図や全体
像など話し合ったり、製作途中の作品を見せ合い意見交
換します。しかし、製作に入ると、静かになり、紙を切
る音だけが響きます。目の前にある作品だけに集中でき、
日ごろの嫌なことも忘れられ、ストレス解消の一助にも
なりますよ!

ただ今、会員募集中です。興味のある方、老若男女ど
なたでも大歓迎です!一度ぜひ見学に来てください。

【問合せ】きり絵クラブ 原 増美
☎(72)5408



▲わきあいあいとお互いの作品を見ながら次回作への打合せ

歌壇 天城萌短歌会

生い茂る杉の木立こそは有りき「椎の峯」なる古き窯跡
香りたつ刈りしばかりの青草につぎつき降りて掠鳥走り来
深緑の樹齢百年そとと触れ縦横無尽な活力を受く
おだまきやあやめつゆ草鉄線とわが庭に咲く紫の花
淡い紅そして濃いめの石南花は峡のわが庭懸命に咲く

井深 診子(雲 金)
内田 厚子(月ヶ瀬)
竹内 幸子(門野原)
山下 澄子(佐野)
渡辺登志枝(持越)

俳壇 修善寺俳句愛好会

ほととぎす天城の空の晴れにけり 小川 知子(加殿)
父の日や派手なネクタイ捨て難し 森 正(柏久保)
十葉や足裏に壺の多かりし 堀江みち子(天熊)
二月堂二月堂や梅雨に入る 正木 重子(門野原)
カレンダーびりっと剥がし五月尽 森嶋富美子(修善寺)
日盛やカレーの糊化に火を通す 島田 武重(ユータウン)

今年も地区ごとに開催します ～敬老感謝祭のお知らせ～

【問合せ】
長寿介護課 高齢者福祉スタッフ
☎(72)9860

市では、『敬老の日』を迎えるにあたり、長年にわたり社会に貢献して来られた高齢者の皆さんに感謝の意を表すために『敬老感謝祭』を毎年9月に開催しています。

今年も、4つの会場で75歳以上全員を対象とした敬老感謝祭を実施します。各地区の開催場所と日程は次のとおりです。

- 修善寺地区
とき／9月11日(土) 10時～12時
ところ／修善寺総合会館
問合せ／長寿介護課 ☎(72)9860
- 土肥地区
とき／9月16日(木) 10時～12時
ところ／土肥総合会館
問合せ／土肥支所 ☎(98)1111
- 天城湯ヶ島地区
とき／9月22日(水) 10時～12時

- ところ／狩野ドーム
問合せ／天城湯ヶ島支所 ☎(85)1111
- 中伊豆地区
とき／9月23日(木・祝日) 10時～12時
ところ／中伊豆社会体育館
※会場が昨年と変更になりますので、ご注意ください。
- 問合せ／中伊豆支所 ☎(83)1111

皆様のご意見をお聴かせください ～田方広域都市計画変更に係る公聴会～

【問合せ】
土地対策課 都市計画スタッフ
☎(83)5206

県と田方広域都市計画協議会では、田方広域都市計画の整備や開発、保全の方針変更素案を取りまとめました。そこで皆様のご意見をお聴きするため、次のとおり公聴会を開催します。

- 公聴会の日時、開催場所、公述申出締切日
とき／9月9日(木) 14時～
ところ／葦山時代劇場 映像ホール
公述申出締切日／9月2日(木) 17時15分必着
- 原案の閲覧場所
○県庁交通基盤部都市計画課
(静岡市葵区追手町9-6)
○伊豆市役所土地対策課(伊豆市八幡500-1)
○伊豆の国市役所都市計画課
(伊豆の国市長岡340-1)
○函南町役場都市計画課(函南町平井717-13)
※原案の概要は、県交通基盤部都市計画課のホーム

- ページで見ることができます。
＜ホームページアドレス＞
<http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-510a/1-1-1kouchoukai.htm>
- 公聴会の中止
公述申出期間に公述の申し出がなかった場合は、公聴会を中止します。公聴会開催の有無については、9月6日(月)以降にお問い合わせください。
問合せ／静岡県交通基盤部都市計画課
〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6
☎054(221)3062

早めの受診をお勧めします ～特定健康診査・後期高齢者健康診査～

【問合せ】
市民課 高齢者医療スタッフ
☎(72)9856

5月末に対象者の方にご案内した国民健康保険特定健康診査や後期高齢者健康診査は、健診期間が6月から8月末日となっています。

まだ受診されていない方は早めに受診されることをお勧めします。

期間中に受診できなかった方や6月以降に市の国民健康保険に加入された方は、12月に追加健診を予定しています。

年に1回は健診を受け、健康管理にお役立てください。

対象年齢／昭和46年3月31日以前に生まれた方
費用／1,000円(特定健康診査受診券をお持ちの方)
500円(後期高齢者健康診査受診券をお持ちの方)

※健診を受けるには受診券および保険証が必要です。紛失された方は再発行できますのでお気軽にご連絡ください。

確定申告会場変更と 各支所申告受付期間変更のお知らせ

【問合せ】
税務課 市民税スタッフ
☎(72)9851

確定申告が下記のとおり昨年と変更になりますので、お知らせします。

申告会場	申告受付期間	備考
本庁別館(旧東部保健所修善寺支所)	2月1日(火)～3月15日(火)	会場が変更
天城湯ヶ島支所	2月7日(月)～2月21日(月)	期間が変更
中伊豆支所	2月18日(金)～3月3日(木)	期間が変更
土肥支所	3月1日(火)～3月15日(火)	期間が変更

現在離職されている皆さんへ ～国民健康保険税軽減のお知らせ～

【問合せ】
市民課 国民健康保険スタッフ
☎(72)9856

倒産や解雇などで離職された方の国民健康保険税が軽減されます。国民健康保険法等改正により、倒産や解雇、雇い止めなど離職された65歳未満の方を対象に、前年の所得を30/100で計算する軽減措置が平成22年4月から開始されました。

- 軽減額は？期間は？
国民健康保険税は、前年の所得などにより算定されます。軽減は、前年の給与所得をその30/100とみなして行います。期間は、離職の翌日から翌年度末までの期間です。
※雇用保険の失業等給付を受ける期間とは異なります。
- ※国民健康保険に加入中は、途中で就職しても引き続き対象となりますが、会社の健康保険に加入するなど国民健康保険を脱退すると終了します。

- 制度が始まる前の失業は対象外ですか？
制度が始まる前1年以内(平成21年3月31日以降)に離職された方は、平成22年度に限り国民健康保険税が軽減されます。ただし、平成21年度の保険税は対象となりません。ご了承ください。
- 申請が必要です。
軽減を受けるには申請書とともに『雇用保険受給資格者証』の写しが必要です。市民課または各支所窓口で申請をお願いします。

65歳以上の皆さんへ ～介護保険料減免制度のお知らせ～

【問合せ】
長寿介護課 介護保険スタッフ
☎(74)0150

65歳以上の方(生活保護該当者を除く)のうち、次の要件のすべてに該当する方を対象に介護保険料を減免する制度があります。

- 要件／
- ①世帯全員が市民税非課税であること
 - ②世帯全員に所得がないこと
 - ③世帯全員の年間収入(仕送りを含む)が120万円以下(世帯員が2人以上の場合は、2人目から1人につき35万円を加算した額以下)であること
※所得段階によっては60万円以下である必要があります。
 - ④市民税課税者に扶養されていないこと
 - ⑤市民税課税者と生計を共にしていないこと
 - ⑥資産などを活用してもなお、生活が困窮している状態にあり、現金、預貯金、有価証券の保有総額が350万円以下(世帯が2人以上の場合は、2人目から1人につき100万円を加算した額以下)であること

- 申請／
減免を受けるためには申請が必要です。長寿介護課まで必要書類を持参のうえ申請をお願いします。
- 必要書類／
- ①年金源泉徴収票または振込通知書
 - ②すべての預(貯)金通帳
※平成21年分の出入金を確認できるもの
 - ③有価証券など、資産の状況を確認できるもの
 - ④印鑑(認印でかまいません)

お知らせ



募集

伊豆市非常勤職員を募集します(建設課)

非常勤職員を募集します。8月20日(金)までに履歴書を建設課へ持参し、お申し込みください。

職種・募集人員／一般事務・1人

勤務場所／建設課(中伊豆支所)

資格・経験／パソコン(ワード・エクセル)が扱える方

任用期間／平成22年9月1日～平成23年3月31日

勤務時間／9時～16時 6時間勤務(休憩60分)

勤務日／月～金曜日(祝日、年末年始を除く)

賃金／時給800円

その他／○面接試験を行いません。

○社会保険(健康保険・厚生年金)、雇用保険に加入します。

○交通費、有給休暇などは、『伊豆市臨時職員等の身分取扱規程』によります。

申込み・問合せ／建設課

☎(83)5200

市内小・中学校の情報支援員を募集します

非常勤職員を募集します。8月17日(火)までに履歴書を学校教育課へ持参し、お申し込みください。

職種・募集人員／情報支援員・1人

勤務場所／市内小・中学校

資格・経験／ITパスポート試験合格者(スキルレベル1以上の方)、普通自動車免許

任用期間／平成22年9月1日～平成23年3月31日

勤務時間／8時～16時30分のうち6時間勤務

勤務日／月～金曜日 週5日

賃金／時給1200円

その他／○社会保険(健康保険・厚生年金)、雇用保険に加入します。

○交通費、有給休暇などは、『伊豆市臨時職員等の身分取扱規程』によります。

申込み・問合せ／学校教育課教育総務スタッフ

☎(83)5470

伊豆市地域包括支援センター委託事業者などを募集します

平成23年4月開設の中伊豆圏域の地域包括支援センターの委託事業者と地域密着型サービス施設を整備し、平成23年度内に開設する事業者を募集します。詳細は、市ホームページをご覧ください。

問合せ／長寿介護課

☎(72)9860

成人式実行委員を募集します

平成23年1月9日(日)に開催する成人式の企画・運営にご協力いただける新成人の方を募集します。

対象者／平成2年4月2日～平成3年4月1日生まれで、市内中学校を卒業した方と市内在住の方

内容／式の企画、当日の運営など
期間／9月から1月まで月1回程度、実行委員会を開催します。

申込み方法／8月27日(金)までに電話またはメールで、住所・氏名・電話番号をご連絡ください。

申込み・問合せ／生涯学習課生涯学習スタッフ ☎(83)5476
gakusyuu@city.izu.shizuoka.jp

いずの先生を募集します

優れた知識や技術をお持ちの方、市の講座や各種教室などで『先生』として、その能力を発揮しませんか。

内容／市に登録し、講座や教室の講師を務めていただきます。

締切り／8月30日(月)

申込み・問合せ／生涯学習課生涯学習スタッフ

☎(83)5476

地域でつくる通学合宿ボランティアを募集します

通学合宿とは、地域の宿泊可能な施設(公民館・集会所など)で子どもたちが共同生活を行いながら通学する事業です。

子どもたちの主体的な活動を支援していただけるボランティアの方を募集します。

実施期間／10月3日(日)～9日(土) 6泊7日

参加者／土肥小学校4～6年生の募集人員30人

宿泊場所／土肥高等学校 輝潮館
実施主体／土肥地区通学合宿実行委員会

主な活動／学習活動(宿題、読書など) 体験活動(茶道、ぞうきんづくり、清掃など)

＜ボランティア内容＞

○朝食づくりボランティア
5時30分～8時

○夕食づくりボランティア
16時30分～19時

※1回のみボランティアでもかまいません。

申込み・問合せ／土肥支所

☎(98)1111

第36回全国育樹祭の作品を募集しています

平成24年秋に静岡県で開催される全国育樹祭の『大会テーマ(標語)』『シンボルマーク』『ポスター原画』を募集しています。

詳細は、県森林計画課育樹祭準備班までお問合せください。

問合せ／県森林計画課育樹祭準備班 ☎054(221)2628

農林水産課林業自然保護スタッフ ☎(72)9893

イベント・教室

英会話・中国語教室受講者募集

市交流協会主催の英会話・中国語教室を開催します。

■英会話教室

期間／9月1日～2月2日の毎週水曜日(祝祭日は除く)全20回

＜英会話入門クラス＞

内容：英語であいさつしてみよう
時間：18時45分～19時45分

＜英会話初級クラス＞

内容：日常会話を楽しもう
時間：20時～21時

ところ／修善寺図書館視聴覚室

講師／ライアン・ウェスト先生(修善寺中学校ALT)

参加料／会員5,000円

非会員8,000円

対象／中学生以上の方

定員／各クラス20人※応募者多数の場合は抽選(会員および市民を優先)

申込方法／8月17日(火)までに電話またはFAXでお申し込みください。

■中国語教室

とき／10月5・12・19日の毎週火曜日 19時～21時

ところ／修善寺図書館視聴覚室

講師／小林仁美先生(台湾出身)

内容／基礎から学んでいきます。

参加料／会員1,000円

非会員2,000円

定員／15人※応募者多数の場合は抽選(会員および市民を優先)

申込方法／9月14日(火)までに電話またはFAXでお申し込みください。

申込み・問合せ／伊豆市交流協会事務局(企画財政課内)

☎(74)3066

FAX(74)3067

県文化協会主催 短歌教室参加者募集

とき／9月4日(土) 13時～15時

ところ／生きいきプラザ会議室

定員／50名

講師／榎澤丈二氏

申込み・問合せ／市文化協会事務局(文化振興室内)

☎(72)1146

第3期JSAエクササイズ教室参加者募集

ボールを使って関節を押圧し、関節の正常な動きを導くためのエクササイズです。簡単な動きでどなたでも参加できます。

とき／9月10・17・24日、10月1・8・15・22・29日、11月5・12日の各金曜日

全10回 14時30分～16時

ところ／修善寺農村環境改善センター、生きいきプラザ、市民文化ホール

※日程により会場が異なります。第1回は市民文化ホールで行います。

受講料／3,000円

1,000円(ボール代)

持ち物／厚めの敷物、飲み物

その他／原則として全10回受講していただきます。

申込み・問合せ／生涯学習課スポーツスタッフ ☎(83)5477



入院することになったのですが、病院への支払いが心配です。

A 限度額適用認定証、標準負担額減額認定証があります。

国民健康保険では「限度額適用認定証」「標準負担額減額認定証」というものがあります。この証は入院した際、窓口での支払いが自己負担限度額(世帯の所得によりかわります)までで抑えられるものです(保険診療分に限る)。

国保税の未納があったり、所得の申告が無かったりすると発行されないこともありますので、まずは窓口でご相談ください。

【問合せ】
市民課国民健康保険スタッフ
☎(72)00000



探訪

伊豆市
IZU
REPORT
city

夏といえば やっぱり海!
みんなで土肥海水浴場へ行こう!



夏には、やっぱり海!

土肥海水浴場は、遠浅で波静かな西伊豆最大の海岸です。

浜辺には豊富な温泉を利用した子ども用温泉プールや船の温泉『温泉丸』、市営海の家が設置され好評です。シャワーや脱衣所も無料で利用できます。

安心・安全きれいな海水浴場

今年も土肥海水浴場・小土肥海水浴場は平成22年度水質調査で最高のA Aと判定されました。また海の安全を守るため、ライフセーバーが監視にあたっています。安心して海水浴を楽しんでください。

海水浴場の集客・安全を祈願して ～海開き式～

7月1日(木)、夏本番に向けて海開き式が行われました。

神事の後に市長と市議会議長のテープカットに合わせて、土肥認定こども園の園児たちが色とりどりの風船を大空に放ち、賑やかな夏の幕開けとなりました。

式典後には、早速、園児たちが初泳ぎに大はしゃぎでした。



今年もやります! 土肥サマーフェスティバル海上花火大会

●約2000発の花火のほか長さ500mにも渡る空中ナイアガラが夜空を彩ります。

特設会場では福引大会、太鼓のショー、模擬店などのイベントが行われます。

とき/8月18日(水)～21日(土)

19時～21時
花火:20時30分～

ところ/
松原公園特設会場
問合せ/伊豆市観光協会土肥支部
☎(98)1212



伊豆市の人口

平成22年
7月1日現在

男	17,073人	(-10)
女	18,540人	(-53)
計	35,613人	(-63)
世帯数	13,803世帯	(-37)

※()内は前月比

伊豆市自慢の いい男いい女

伊豆市在住・出身の方で、伊豆市の子どもたち・若い世代に夢を与えていただける色々な方を紹介させていただきます。



下船原在住 **山本博之さん (34歳)**

昨年、16年ぶりに復活し、賑わいをみせた『どすこい天城大相撲』。その実行委員長を務める山本さんに、まちづくりに懸ける熱い想いを語っていただきました。

◎相撲大会を復活させたきっかけは?

実は、相撲大会の復活が第一の目的ではありません。以前から地域の若者が情報交換や議論をする場がないと感じていました。一つのイベントを企画運営することによって、そのような場を作りたいと思ったのです。

イベントを実現させる中で、若者たちが集まり、会議の方法や企画のプロセスなどを学び、それらを通して地域が活性化していけばという思いがありました。

◎苦労とやりがいは?

相撲大会は、実行委員会だけでなく、周りの協力がなければ成功できませんでした。外部団体との調整は難しかったですが、多くの方にご協力いただき、一つひとつ課題をクリアしていくところにやりがいを感じます。

◎今後の展望は?

この相撲大会に出場した皆さんが誇れるような大会にしたいです。相撲大会に限らず、この実行委員会を母体として、若者が地域活性化のアイデアを共有できる場を作っていきたいと思います。

※今年の開催情報はカレンダーをご覧ください。



～広報担当者から裏話～

山本さんの本業は八百屋さん。地元で採れた野菜を手にし、「もっと地元の人に食べてもらいたい」と語る姿からも地域への愛を感じました。

『伊豆市自慢のいい男いい女』出場者募集

自薦他薦問いません。申し込み、詳細についてはまるごと室まで

☎(72)1187 FAX(72)9891 メール info@city.izu.shizuoka.jp

9月

2010/H22
●発行/伊豆市

広報カレンダー

人あったか まちいきいき 自然つやつや 伊豆市

★広報発行時点での予定ですので、変更になる場合があります。
★その他、詳細は「広報いず」をご参照ください。

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
<p>精神救急時の対応についてご相談ください 夜間や休日に具合が悪くなった時など、精神科救急時の相談に応じています。24時間対応です。 問合せ/精神科救急情報センター『精神科救急情報ダイヤル』 (静岡県立こころの医療センター内) ☎054(253)9905</p>			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
<ul style="list-style-type: none"> ●市内図書館臨時休館 ●家庭教育を考えるつどい(天城温泉会館) +村田内科クリニック 	<ul style="list-style-type: none"> ●市内図書館臨時休館 	<ul style="list-style-type: none"> ●子宮がん・乳がん・骨密度検診(中伊豆交流センター) ●離乳食教室(生きいきプラザ) 	<ul style="list-style-type: none"> ●幼児健診(1.6歳児)(生きいきプラザ) 	<ul style="list-style-type: none"> ●市民課窓口延長(本庁) 	<ul style="list-style-type: none"> ●市民課窓口延長(本庁) 	<ul style="list-style-type: none"> ●家庭教育演劇鑑賞教室(天城温泉会館) ●市内図書館臨時休館 ●修善寺地区敬老会(修善寺総合会館) ●子宮がん・乳がん・骨密度検診(生きいきプラザ)
12	13	14	15	16	17	18
<ul style="list-style-type: none"> ●地区対抗ソフトボール交流大会(天城ふるさと広場ほか) +矢田レディースクリニック 	<ul style="list-style-type: none"> ●トレーニング初心者講習(狩野ドーム) ●幼児健診(2歳・2.6歳児)(生きいきプラザ) 		<ul style="list-style-type: none"> ●献血(天城支所、月ヶ瀬慶応リハビリセンター) ●健康相談・フッ素塗布(土肥保健センター) 	<ul style="list-style-type: none"> ●土肥地区敬老会(土肥総合会館) ●市民課窓口延長(本庁) 	<ul style="list-style-type: none"> ●健康相談・フッ素塗布(中伊豆ふれあいプラザ) 	
19	20	21	22	23	24	25
<ul style="list-style-type: none"> +修善寺クリニック 	<ul style="list-style-type: none"> +中伊豆温泉病院 	<ul style="list-style-type: none"> ●農業者年金個別相談(対象者:修善寺・中伊豆地区)(本庁) 	<ul style="list-style-type: none"> ●天城湯ヶ島地区敬老会(狩野ドーム) ●子宮がん・乳がん検診(生きいきプラザ) 	<ul style="list-style-type: none"> ●中伊豆地区敬老会(中伊豆社会体育館) ●市民課窓口延長(本庁) +エムオーエー奥熱海クリニック 		<ul style="list-style-type: none"> ●花&てくもぐウォーク『狩野城址ウォーク』(狩野城周辺)
26	27	28	29	30	<p>毎週木曜日は、市民課窓口を19時まで延長しています。ぜひご利用ください。 ※取扱業務については、お問い合わせください。 市民課 ☎(72)9855</p>	
<ul style="list-style-type: none"> +青山内科クリニック 	<ul style="list-style-type: none"> ●上下水道料金納期限(天城・中伊豆・土肥地区) ●土肥地区温泉料金納期限 	<ul style="list-style-type: none"> ●健康相談・フッ素塗布(生きいきプラザ) ●子宮がん・乳がん・骨密度検診(中伊豆ふれあいプラザ) 	<ul style="list-style-type: none"> ●健康相談・フッ素塗布(天城保健センター) 	<ul style="list-style-type: none"> ●市民課窓口延長(本庁) 		

今月の納期限

- 上下水道料金(天城・中伊豆・土肥地区) …… 27日
- 土肥地区温泉料金 …… 27日

施設休館日

- 市役所 …… 土・日・祝日
- 資料館 …… 月曜日(修善寺郷土資料館は木曜日)
- 清掃センター …… 土(11時～)・日・祝日
- 図書館 …… 月曜日・24日
- 虹の郷 …… 火曜日
- 湯の国会館 …… 水曜日
- 万天の湯 …… 木曜日
- 中伊豆室内温水プール …… 月曜日
- 天城温泉プール …… 火曜日

伊豆市ホームページ

伊豆市広報カレンダー

広報カレンダー

9月イベントカレンダー

- 4・5日:メタモルフォーゼ'2010野外コンサート
／修善寺・サイクルスポーツセンター
上旬:トビウオすくい体験／土肥
12日:天城路ハイキング(二本杉峠・ハリス歴史
の道コース)／天城
9月中旬～10月下旬:温泉街菊花まつり
／修善寺温泉街
21日:修善寺弘法市／修善寺 境内
25日:伊豆半島花&てくもぐウォーク
／修善寺～狩野城
8月～9月:ブーゲンビリア・ハイビスカス展
／中伊豆・天城高原ベコニアガーデン

図書館でお話会

申込不要・時間まで
にお集まりください。

※図書館で手遊びや絵本の読み聞かせなどをします。

- ★日曜日のお話会(修善寺) 3歳以上
【日 時】12日(日) 14時～14時30分
★小さい子とお母さんのためのお話会(修善寺) 0～3歳
【日 時】17日(金) 10時30分～11時
★おはなしタイム(中伊豆) 幼児・児童
【日 時】11・25日(土) 10時30分～11時
★おはなしタイム Baby♪(中伊豆) 乳幼児
【日 時】9・23日(木) 10時30分～10時50分
★おはなしかい(天城) 4歳～小学低学年
【日 時】18日(土) 10時30分～11時
★うりぼうおはなしかい(天城) 0～3歳
【日 時】9日(木) 10時30分～10時50分
★おはなしの会(土肥) 小学生以下
【日 時】11・25日(土) 10時30分～11時

毎月19日は **食育の日**
毎月25日は **地産地消の日**

広報カレンダー



保育園・こども園の園庭開放や子育て支援事業を実施しています。
お子さんとぜひお越しください。【時間】9時30分～11時30分 ※休日は除きます。

園庭開放	実施日	子育て支援事業	実施日
修善寺東保育園	7・21日(火)	のびのびフロア(天城保健センター)	毎週月・水・金曜日
橘保育園	2日(火)	にこにこフロア(土肥こども園)	毎週月～金曜日
さくらこども園	毎週月・火木曜日	ちびっこサロン(中伊豆保健センター)	毎週水曜日
熊坂保育園	3・10・24日(金)	わんぱく広場(生きいきプラザ)	毎週金曜日

飼えなくなった犬・ねこの引取り

【問合せ】環境衛生課 ☎(72) 9857

6・27日(月) 10時～10時30分 東部健康福祉センター修善寺支所 ※有料



9月
休日当番医
※緊急の場合は119

- 5日 村田内科クリニック(伊豆の国市吉田) ☎(76)8866
12日 矢田レディースクリニック(伊豆の国市宗光寺) ☎(76)4550
19日 修善寺クリニック(柏久保) ☎(72)7272
20日 中伊豆温泉病院(上白岩) ☎(83)3333
23日 エムオーエー奥熱海クリニック(伊豆の国市浮橋) ☎(79)1100
26日 青山内科クリニック(加殿) ☎(74)2111

各種相談

無料法律相談(要予約)

相続・離婚・交通事故などの相談に顧問弁護士が応じます。
とき/29日(水) 9時30分～11時30分
ところ/生きいきプラザ
予約・問合せ/市民相談室 ☎(72) 9858
中伊豆支所 ☎(83) 1111 天城湯ヶ島支所 ☎(85) 1111
土肥支所 ☎(98) 1111

行政相談(要予約)

行政への苦情や要望、問合せなどを聞き、解決をはかります。
とき/14日(火) 9時～12時
ところ/生きいきプラザ、天城保健センター
予約・問合せ/市民相談室 ☎(72) 9858
中伊豆支所 ☎(83) 1111 天城湯ヶ島支所 ☎(85) 1111
土肥支所 ☎(98) 1111

人権相談(要予約)

家庭内や地域での困りごと、不当な差別やいじめなどの相談
に応じます。
とき/14日(火) 9時～12時
ところ/生きいきプラザ、天城湯ヶ島支所
予約・問合せ/社会福祉課 ☎(72) 9862

障害者福祉者相談会

障害者相談支援事業所の相談員が悩みに応じます。
とき/27日(月) 13時30分～15時30分
ところ/生きいきプラザ
相談・問合せ/サポートセンターゆめワーク ☎(75) 5600
伊豆医療福祉センター ☎055(949) 1418
社会福祉課 ☎(72) 9863

消費者相談(随時受付)

悪質商法被害など消費生活に関する相談に応じます。
とき/平日9時～16時 ※木曜日は消費生活相談員駐在
ところ/市民相談室(本庁)・各支所
問合せ/市民相談室 ☎(72) 9858

結婚相談(予約不要)

結婚に関する相談に親身になって応じます。
とき/14日(土) 13時～15時 ところ/生きいきプラザ
問合せ/市民相談室 ☎(72) 9858

職業相談(予約不要)

ハローワーク三島が伊豆市と共同運営する職業相談窓口です。
とき/平日8時30分～17時
ところ/伊豆市地域職業相談室(柏久保)
問合せ/伊豆市地域職業相談室 ☎(72) 9858

みんなの掲示板

❖ 駿豆学園『納涼祭』にお出かけください

とき／8月28日(土) 18時～21時
 ところ／駿豆学園グラウンド
 ※雨天時は、駿豆学園食堂・訓練棟で行います。
 内容／盆踊り、打ち上げ花火
 模擬店(焼きそば、かき氷、カレーライス、アメリカンドッグ、焼き鳥、ヨーヨー、綿菓子、バザーなど)
 問合せ／駿豆学園 ☎(99) 0248

❖ 第26回ひまわり号参加者・ボランティア募集

ひまわり号は、障害を持った方々の「列車に乗って旅行してみたい」という願いと「障害者の方たちと1日列車の旅を」という思いのボランティアがいっしょに作り上げる友情列車です。
 多くの参加者とボランティアの応募をお待ちしています。
 とき／9月19日(日)
 行き先／掛川花鳥園の旅
 参加費／大人4,500円(18才以下2,000円)
 締切日／8月20日(金)
 申込み・問合せ／伊豆市社会福祉協議会 ☎(83) 3013

❖ 田方消防本部 普通救命講習Ⅱ受講者募集

とき／9月11日(土) 9時～13時(4時間講習)
 ところ／田方消防本部・田方中消防署合同庁舎 3階研修室
 対象／伊豆市、伊豆の国市、函南町に在住または勤務している方
 受講料／無料
 定員／50人
 ※申し込みが定員になりしだい、締め切りとします。なお、参加人員が30人に満たない場合は、延期させていただくことがあります。
 締切日／9月4日(土)
 申込み・問合せ／
 田方南消防署 ☎(74) 0119
 田方中消防署 ☎(76) 0119
 田方北消防署 ☎ 055 (978) 0119
 田方南消防署西出張所 ☎(98) 0119

❖ 静岡がんセンター 『県民の日』公開講演会のお知らせ

とき／9月11日(土) 13時30分～16時
 ところ／熱海市観光会館 2階ホール
 テーマ／あなたに知ってほしいがんの知識 ～子宮がんのこと、がんの闘病支援のこと～
 内容／講演1『子宮がんの予防・早期発見と治療の最前線』
 がんセンター婦人科部長 平嶋泰之先生
 講演2『小児がん患者の闘病におけるサポートは本来いかにあるべきかー県立こども病院における32年間の臨床経験を通してー』
 県熱海健康福祉センター長 三間屋純一さん
 公開対象／県民の皆さん
 申込み・問合せ／事前に申し込みが必要です。9月3日(金)までに電話またはFAXでお申し込みください。
 県立がんセンター疾病管理センター ☎055 (989) 5222 内線 2118)
 FAX055 (989) 5623

❖ 住民参加型在宅福祉サービス ボランティア講習会を開催します

身近な住民相互の助け合い活動に参加してみませんか。
 とき／8月26日(木) 9時30分～15時30分
 ところ／市役所土肥支所 4階
 持ち物／筆記用具、弁当
 内容／ボランティア活動に必要な講義など
 その他／参加希望・関心のある方は、事前に申し込みをお願いします。
 締め切り／8月24日(火)
 申込み・問合せ／伊豆市社会福祉協議会 ☎(83) 3013

❖ 第3期スロートレーニング教室 受講生募集

スロートレーニング教室とは、ヨガやストレッチなどをゆっくりと行う運動で年齢に関係なくできる教室です。
 申込み／電話または直接窓口(体育協会事務局)にてお申し込みください。*新規の方優先
 ○新規の方：8月23日(月) 9時受付開始
 ○継続の方：8月24日(火) 9時受付開始
 定員／100人
 参加料／3,000円
 持ち物／厚めの敷物、飲み物、テニスボール
 ※敷物、ボールは、貸出用を用意しています。
 とき／9月13日・27日、10月4日・18日・25日、11月1日・22日・29日、12月6日・13日
 全10回 月曜日開催 19時～21時
 ところ／伊豆市民文化ホール(旧生きいきプラザホール)
 申込み・問合せ／NPO 法人伊豆市体育協会(修善寺体育館内) ☎(72) 5935

❖ 手話奉仕員養成講座【入門課程】受講者募集

手話をはじめてみませんか。
 厚生労働省のカリキュラムに基づき、初めて手話を学ぶ方を対象に、手話で簡単な日常会話ができることを目的とした講座です。
 とき／9月6日(月)～1月31日(月)までの毎週月曜日(祝日の場合は火曜日)
 時間帯は、10時～12時(全20回)
 ところ／生きいきプラザ
 対象者／市内に在住または勤務する18歳以上の方
 受講料／無料(テキスト代のみ実費)
 定員／20人
 申込期限／8月25日(水)
 申込み・問合せ／伊豆市社会福祉協議会 ☎(83) 3013

❖ 静岡県東部労働法セミナー 『本講座』参加者募集

労働基準法をはじめ、働き方に関する基本的なルールを学ぶセミナーを開催します。ぜひご参加ください。
 とき／9月3日(金)・6日(月)・13日(月)・27日(月)の4日間
 10時～16時30分まで(初日のみ開講式 9時30分から)
 ところ／沼津労政会館
 定員／70人
 対象／労働問題に関心のある方(過去に受講歴のある方はお断りする場合があります)
 参加費／無料
 申込期限／8月20日(金)
 申込み・問合せ／静岡県東部県民センター労政班 ☎055 (951) 8209 FAX055 (951) 8208
 電話またはFAXにてお申し込みください。

おすすめ

近隣市町からの情報

【三島市】

❖三島夏まつり

とき／8月15日(日)～17日(火)
 ところ／三嶋大社～広小路
 内容／15日：山車シャギリ大会、大文字焼きなど
 16日：頼朝公旗挙げ行列(頼朝役…半田健人さん)、農兵節パレード、手筒花火ほか
 17日：流鏝馬、みしまサンバパレードほか
 問合せ／三島夏まつり実行委員会
 ☎055(971)5000

【伊豆の国市】

❖伊豆の国市伝統芸能フェスティバル2010

とき／8月28日(土) 開演17時
 ※雨天時翌日順延
 ところ／葦山時代劇場日だまり広場
 出演者／大仁子供しゃぎり保存会、町屋子供しゃぎり、小坂子供しゃぎり、山木子供会、四日町子ども会ほか
 ゲスト出演者／伊豆太鼓、大仁雅楽会、ミュージタン
 入場料／無料
 問合せ／葦山時代劇場 ☎055(949)8600

❖三島田方マンドリンクラブ 10周年記念コンサートのお知らせ

とき／9月5日(日)
 開場13時 開演13時30分
 ところ／三島市民文化会館小ホール
 入場料／無料
 主催／三島田方マンドリンクラブ
 問合せ／福田 ☎055(912)3640
 (HP) <http://hp.did.ne.jp/mandolin/>

❖『FROM伊豆』 10周年記念ふれあい会議

とき／8月28日(土) 13時30分～15時45分
 ところ／大仁市民会館 大集会室
 内容／第1部：13時30分～14時30分
 講話『ありがたいもったいないおもひやり』
 講師 円覚寺前管長 足立大進老師
 第2部：14時30分～15時45分
 座談会『伊豆の再生』
 参加者／伊伊東市長、FROM伊豆メンバー
 問合せ／山田 FAX(72)7764
 メール：fromizuh13@yahoo.co.jp

❖SAN登山教室 夏の公開行事参加者募集

とき／8月17日(火)～19日(木) 2泊3日
 コース／尾瀬の旅
 17日：鳩待峠から至仏山往復、山の鼻小屋泊
 18日：尾瀬源から三條の滝を経て桧枝岐(かぶき見物)泊
 19日：桧枝岐村散策
 参加費／35,000円(バス代、宿泊費など)
 定員／22人
 申込み・問合せ／SAN登山教室 竹端
 ☎・FAX(83)4512

❖デジカメ初心者の皆さんへ デジタルカメラ教室を開催します

月2回の教室で基礎から始めます。カメラをお持ちの方は持参のうえ、ご参加ください。
 講師／土屋守さん
 写真歴50年、インストラクター有資格者、日本写真会会員
 問合せ／土屋 ☎・FAX(79)0516
 mail：mtuchiyasan@sky.plala.or.jp
 ※教室(生きいきプラザ会場)、日程などの詳細はお問合せください。

❖自分の身は自分で守ろう！ 児童・女子護身術教室参加者募集

合気道の体捌き(たいさばき)動作で条件反射の護身術が身につきます。
 とき／毎週木曜日 19時～20時30分
 毎週日曜日 13時～14時30分
 ところ／シルバー人材センター柔道場(修善寺体育館隣)
 対象／小学1年生以上
 ※子どもから大人まで、男性も大歓迎です。
 服装／運動しやすい普段着(トレーナーなど)
 問合せ／合気道練精会 菅原 ☎(83)2711

❖特養ホーム中伊豆『納涼祭』にお出かけください

とき／8月28日(土) 18時～20時
 ところ／特養ホーム中伊豆駐車場ほか
 内容／演芸(職員によるフラダンス、ソーランファイヤーダンス)
 模擬店(バザー販売、焼き鳥、焼きそば、綿菓子、かき氷、ビール、ジュースなど)
 お願い／バザー用品を募集しています。ご家庭に眠る不用品など、ご連絡をいただければ取りにうかがいます。
 問合せ／特養ホーム中伊豆 ☎(75)2525

❖日ごろの感謝を込めて 土肥金山市民感謝デー

土肥サマーフェスティバルの開催期間中、市民の皆さんを無料でご招待します。ご家族おそろいでご来場ください。
 招待日／8月18日(水)～21日(土) 9時～17時
 その他／入場受付に市民の証明(免許証・保険証・学生証など)を提示してください。5名まで無料優待します。小学生以下のお子さんは、保護者同伴でご来場ください。
 問合せ／土肥金山 ☎(98)0800

❖真夏の夜がたりのお知らせ ～夏の夜の天城でロマンを語る～

とき／8月12日(木)～15日(日) 18時～20時(17時開場)
 ところ／夕鶴記念館(天城温泉会館内)
 ※入場無料、50席限り
 演目／民話、詩、朗読、語り、朗読劇ほか
 参加グループ／せせらぎの会・夕鶴の会(伊豆市)、朗々会そうすら(函南町)、詩と随筆の研究会(三島市)
 問合せ／伊豆朗読の会 河原敬三
 ☎090(8086)3705

❖METAMORPHOSE2010 (メタモルフォーゼ)

国内外のトップアーティスト約30組による演奏と最新技術を駆使した演出が楽しめる伊豆地区最大のコンサートを、今年も受け入れます。毎年全国から1万人以上が集まり、オールナイトで開催されるため、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。
 とき／9月4日(土) 18時～5日(日) 9時
 ところ／サイクルスポーツセンター 園内各所
 主催／メタモルフォーゼ事務局
 問合せ／サイクルスポーツセンター ☎(79)0001

❖皆様のご声援をお願いします ～どすこい天城大相撲～

今年も伊豆市を愛する若者たちによる青年相撲大会を実施します。
 とき／8月29日(日) 18時～
 ところ／明徳寺境内(市山)
 内容／青年相撲大会(1チーム5人の団体戦)
 HP／<http://amagi-sumo.blogspot.com/>
 検索

※前大会の様子をご覧ください。
 問合せ／代表 山本博之 ☎090(2189)5301